

# 平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		担当部課	部課コード	810200	2998-9235
事業コード	810203	学校施設維持管理事業		教育施設課	
開始年度		昭和 30 年度	終了年度	年度	
		グループ	施設修繕(設備)		

事業の概要	事業の種類	自治事務	法定受託事務	法定受託 + 附加	根拠法令
	分野別計画・指針				浄化槽法、消防法、電気事業法、下水道法、水道法、大気汚染防止法、水質汚濁防止法、建築基準法
	関連・類似事業				法
	総合計画の体系	章 教育・文化・スポーツ	節 学校教育	基本方針	学校環境整備の推進
事業開始の背景	学校施設について、児童・生徒の安全を確保し、児童・生徒の良好な学習環境を整備するため、関係法令を遵守しながら施設・設備の適切な維持管理を行うための点検等を実施する必要性が生じてきた。				

事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)				
	学校施設・設備の適正な維持管理を行うことにより、施設・設備の延命を図るとともに、児童・生徒の安全で快適な学習環境を確保する。				
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	48 施設
	小学校32校、中学校15校、幼稚園1園			平成 27 年度	48 施設
事業の具体的な内容及び実施方法					
1 事業内容					
【関係法令の規定に基づく点検】					
浄化槽保守点検 消防設備保守点検 自家用電気工作物保安業務 給水設備保守点検 ばい煙測定業務 公共建築物・設備点検					
【事故の未然防止・施設設備の延命のために実施する保守点検】					
冷暖房機保守点検 昇降機等保守点検 水泳プールろ過機保守点検 体育施設安全点検					
2 事業の実施方法 契約により専門業者に委託し実施する					

経費	会計種別	一般会計	平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)
	予算現額		64,157	75,081	69,541
	決算(見込み含む)		58,963	62,362	
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	( 人) ( 人) ( 人) ( 人)			
	正規職員人件費	1.40 人	12,209	1.65 人	14,289
	事業費合計		71,172	76,651	
財源内訳	一般財源		71,172	76,651	69,541
	国・県支出金				
	その他( )				

「財源内訳」について  
平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。

実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	法定検査・点検	関係法令に基づく検査・点検が必要な業務数	件	14	14	19	
		事故等の未然防止及び施設設備の延命措置	事故等の未然防止及び設備の延命措置を図るため必要な業務数	件	8	8	4	

成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	点検の実施率	点検実施件数 / 点検予定件数	%	目標値	22	22	23
					実績	22	22	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 拡大図る <input type="checkbox"/> 実績 縮小図る
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	100	100	どちらかをチェックしてください	

改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)		(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析	
	法令に基づく点検や自主点検の契約にあたり、業者選定について競争原理の下で契約行為が出来るよう考慮した。(指名業者の選定について、業者が固定化しないよう配慮した。)			

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法 (複数選択可) <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	法令に基づく点検及び設備の安全な稼働等を考慮した自主点検について、それぞれ実施の必要があるため。
	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 終了	次年度予算 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	空調機や暖房機などの老朽化が進んでおり、機器点検の増加が考えられることから、予算の現状維持または若干の増加となる。
(1)平成28年度に取り組んでいる状況		(2)今後の方向性		

備	(1)平成28年度に取り組んでいる状況		(2)今後の方向性		
	学校施設には、多くの機械や設備等が設置されており、この設備等に対する法定検査・点検を適切に継続して実施している。また、設備の安全な稼働のために自主点検等も行ない、結果を踏まえた修繕を適宜行なっている。		当該事業は、学校施設の安全確保及び適切な維持管理のために重要なものであるため、費用対効果を勘案し、対象数や業者選定の見直しを図りながら実施していく。		
評価日	H28.8.5	評価者職氏名	教育施設課長 末廣 和久		

環境影響	有益な環境影響	有害な環境影響を及ぼす原因活動	契約書の作成や報告書の受理	規制を受ける環境法令等	無
				緊急事態	無